

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成22年1月21日(2010.1.21)

【公開番号】特開2008-135084(P2008-135084A)

【公開日】平成20年6月12日(2008.6.12)

【年通号数】公開・登録公報2008-023

【出願番号】特願2006-318238(P2006-318238)

【国際特許分類】

G 11 B 20/10 (2006.01)

【F I】

G 11 B 20/10 3 2 1 Z

G 11 B 20/10 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年11月27日(2009.11.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

記録媒体から記録情報を読み出して再生可能な再生装置であって、

前記記録媒体は、

自装置を含む複数の再生装置がグループ分けされ、当該グループ分けされたグループ毎に記録情報の再生方法が定義された設定情報を有し、

自装置は、

前記記録媒体に記録された記録情報を再生する再生手段と、

前記記録媒体が有する設定情報のうち、自装置が含まれるグループに対応した再生方法に基づいて前記再生手段を制御する制御手段と、

を備える再生装置。

【請求項2】

前記設定情報は、再生装置の種類に応じて複数の再生装置をグループ分けした情報である、

請求項1に記載の再生装置。

【請求項3】

前記設定情報は、再生装置が持つ固有の識別情報に応じて前記複数の再生装置をグループ分けした情報である、

請求項1に記載の再生装置。

【請求項4】

前記再生装置は、前記記録媒体に記録された設定情報のうち、グループ分けを修正可能である、

請求項1に記載の再生装置。

【請求項5】

前記再生装置は、

前記設定情報のうち、自装置が含まれないグループに再生方法の設定を変更可能な設定変更手段を更に備え、

前記制御手段は、前記設定変更手段で設定が変更された場合、当該変更されたグループに対応した再生方法に基づいて前記再生手段を制御する、

請求項 1 に記載の再生装置。

【請求項 6】

前記再生方法は、再生プレイリスト、又は、音響設定、再生モードの何れかに関する、
請求項 1 に記載の再生装置。

【請求項 7】

複数の再生装置で再生可能な記録情報を記録可能な記録媒体であって、
自装置を含む複数の再生装置がグループ分けされ、当該グループ分けされたグループ毎
に記録情報の再生方法が定義された設定情報を有する、
記録媒体。

【請求項 8】

外部出力機器と通信可能に構成され、記録媒体から記録情報を読み出して再生可能な再
生装置であって、

前記記録媒体は、

外部出力機器がグループ分けされ、当該グループ分けされたグループ毎に記録情報の再
生方法が定義された設定情報を有し、

自装置は、

外部出力機器と通信可能な通信手段と、

前記通信手段で通信可能となった外部出力機器を検知する検知手段と、

前記記録媒体に記録された記録情報を再生する再生手段と、

前記記録媒体が有する設定情報のうち、前記検知手段で検知した外部出力機器が含まれ
るグループに対応した再生方法に基づいて前記再生手段を制御する制御手段と、
を備える再生装置。